

しあわせのパン (2011)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2012/01/28

公開情報 アスミック・エース

映倫 G

【キャッチコピー】

わけあうたびに
わかりあえる
気がする

【解説】

北海道出身の大泉洋を主演に迎え、北海道を舞台に贈るハートウォーミング・ストーリー。洞爺湖のほとりで小さなパンカフェを営む一組の夫婦と、そこを訪れる人々の心温まる人生模様が、四季折々の美しい風景とともに綴られてゆく。共演に「となり町戦争」の原田知世。監督は「刺青 勾ひ月のごとく」の三島有紀子。東京から洞爺湖のほとりの月浦に移り住み、パンカフェ“マーニ”を開店した夫婦、水縞尚とりえ。夫がパンを焼き、妻がそれに合うコーヒーを淹れ、料理をつくる。そんな小さなお店を、少しだけ悩みを抱えたいろいろなお客たちがやって来る。そしていつしか、心に小さなしあわせをみつけて帰ってゆくのだった。

【クレジット】

監督	三島有紀子
製作	豊島雅郎
プロデュース	森谷雄
企画	鈴井亜由美
プロデューサー	遊佐和彦
	岩浪泰幸
脚本	三島有紀子
撮影	瀬川龍
美術	井上静香
衣装	宮本まさ江
編集	加藤ひとみ
音楽	安川午朗
主題歌	忌野清志郎 矢野顕子
照明	原由巳
録音	小宮元
スタイリスト	大森仔佑子
フードスタイリスト	石森いづみ
出演	原田知世 水縞尚
	『ひとつだけ』
	(原田知世担当)

大泉洋	水縞尚
森カンナ	齋藤香織
平岡祐太	山下時生
光石研	未久のパパ
八木優希	未久
中村嘉葎雄	阪本史生
渡辺美佐子	阪本アヤ
中村靖日	広川のだんなさん
池谷のぶえ	広川の奥さん
本多力	郵便屋さん
霧島れいか	未久のママ
信太真妃	
イマニシケンタ	
田中温子	
あがた森魚	阿部さん
余貴美子	陽子さん
声の出演	大橋のぞみ モノローグの少女